



**ジュンケイグローブ
2024/1新サービス「グラレント」
PRESS RELEASE**



会社概要

株式会社 JUNKEI-GLOVE

本社所在地 〒636-0215 奈良県磯城郡三宅町上但馬 123
設立 2008年2月29日
業種 その他製品
事業内容 野球グラブ・ミットの製造、開発
代表者 代表取締役社長 吉田貴夫
資本金 1000万円
従業員数 5人(2015年8月1日現在)
外部リンク <http://junkei-glove.co.jp/>

沿革

1946年(昭和21年):初代吉田順計が吉田順計商店として開業。
事業内容は野球グラブ・ミットの製造、開発。

※1946年創業当時は戦後日本プロ野球ベナントレースが再開された年でもある。

1990年:吉田誠克が二代目となる。

2000年:新工場完成(本社所在地に同じ)

2004年:オリジナルブランドJUNKEI-GLOVE設立。

2008年:株式会社化し、株式会社JUNKEI-GLOVEとなる。

2016年:吉田貴夫が三代目となる。



JUNKEI-GLOVE POLICY

すべては、プレイヤーの為に ジュンケイ・グラブのこだわりを。

1946年、「吉田順計商店」が産声を上げる

戦後、日本プロ野球ペナントレースが再開されたのを機に、初代が立ち上げた「吉田順計商店」。開業当時は、野球グラブを年中フル生産できる時代ではありませんでした。1960年頃、ようやくアメリカのベースボールグラブ生産としての貿易が始まり、徐々に野球グラブを多く供給できるようになりました。1970年代には、国内ブランドによる野球グラブ供給も活発化し、OEMとして生産供給を行うようになります。その後、各ブランドの生産拠点が安価な海外生産に切り替わるようになります。本来、野球グラブづくりは同じ型であれば同じ精度の野球グラブができなければなりません。しかし海外生産では、あまり野球をよく知らない従業員が携わり、流れ作業のような組み立てが行われます。その結果、10人の作業員がいれば10個の違う野球グラブが生まれてしまう、そんな生産状況でありました。もちろん、海外だけでなく国内生産でも同じ。いくら優れた職人がいても、最初から最後まで一貫して製作しなければなりません。それほどグラブづくりはシビアなのです。

「ジュンケイは、
プレイヤーの
プレイスタイルに
合ったグラブを、
グラブの専門家として、
プロデュースしています。」

3代目 吉田貴夫

熱い想いととも、受け継がれる「順計魂」

今日に至る「JUNKEI-GLOVE」にとって頑なに守り続けていることは、製作段階において最初から最後まで同じ職人が一貫して作るということ。そしてさらに、初代から2代目、3代目へと製作技術、グラブ型、縫製、型付けなどグラブづくりの全てを受け継いでいることです。これはとても重要なことであり、グラブの形の安定性、クオリティに大きく関わってきます。また、その技術は長い年月をかけて受け継がれています。同じ野球グラブを同じクオリティで生み出すためには、一朝一夕にはいけません。同じ工房で何十年も一緒に作り続けてはじめて、同じ型で同じクオリティの野球グラブができあがります。これこそがJUNKEI-GLOVEクオリティ（順計魂）なのです。そして、これからも野球グラブの熱い想いととも「順計魂」は受け継がれていくと信じています。

JUNKEI-GLOVEの奥にある、嘘のないグラブづくり

JUNKEI-GLOVEの一番の強み、それは設計図です。先代が設計した数え切れない設計図は、非常に精度が高く、唯一無二のものです。そして、その設計図をより精密に具現化しました。良い設計図であればあるほど製作段階で1mm、2mmと誤差が出ます。アバウトな設計図では誤差が出ません。むしろ、誤差さえ分からないほど。良い設計図は、その誤差が顕著に出るため縫製段階で微調整できます。この微調整を繰り返すことで、JUNKEI-GLOVEは一定のクオリティを保つことが可能になります。良い設計図、良い材料、良い技術。見えないところまで手を抜かず、嘘のないものづくりをする。JUNKEI-GLOVEの奥には、プレイヤーが抱く熱い想いが宿っていると言っても過言ではありません。

JUNKEI-GLOVEの技術は、歩みを止めない

他の追随を許さないJUNKEI-GLOVEの技術は、現在も進化し続けています。常に歩みを止めない技術開発が、さらなるクオリティへと押し上げています。その一つが、「アラミドモデル」です。野球グラブは、使うほどに傷みを生じ、耐久性が損なわれます。修理が必然となり、そ



の依頼のほとんどは「革の擦り切れ・破れ」「紐切れ」「糸のほつれ」のいずれかです。その中でも「糸のほつれ」だけは、今まで有効な対策がありませんでした。捕球時の衝撃でグラブ内部の「結合糸」が切れてしまい、プレイすればするほど「糸のほつれ」頻度が上がるからです。当社では、長年の研究を経て「糸のほつれ」対策、解決策として「アラミドモデル」を開発。結合糸すべてにアラミド繊維という強力な糸を使用することで、糸の強度としては3倍（※通常モデル比）にもなり「糸のほつれ」しにくいグラブへと進化しました。

野球グラブを通して総合的にプロデュースを

今の時代に、本当に欲しいと思える野球グラブとは何か。開発に当たり、時には原点に戻り、時には自由な発想を膨らませる。先入観にとらわれず、新しいJUNKEI-GLOVEを発信したい。それが、これからのJUNKEI-GLOVEの歩むべき姿だと捉えています。決してメーカーの自己満足ではなく、プレイヤーがプレイしてこそその野球グラブです。しかし、プレイヤー自体はグラブの専門家ではありません。JUNKEI-GLOVEはプレイヤーのプレイスタイルに合ったグラブを、グラブの専門家としてプロデュースしていかなければなりません。野球グラブに手を入れた時の感覚・感触、ポケットの位置、縫製などの細かいところひとつ一つにも、プレイヤーのご要望に応じていく。そして、グラブの供給とそのメンテナンスなど「野球グラブのことならばJUNKEI-GLOVEに…」と言っていただけの野球グラブづくりをプロデュースしていきたい。伝統を守りながら、進化し続けるJUNKEI-GLOVE。総合的な野球グラブのプロデューサーとして、これからも一歩ずつ前進していきます。

NEW RELEASE

本格グラブをサブスクで



プロ御用達メーカー、ジュンケイグラブの本格モデルを
お得な月額制でレンタルできるサービス「グラレント」を新スタート。
学生の野球グラブにまつわる悩みを解消します。

物価も上がり、身の回りのあらゆるものが値上げされている中で、「用具代が高い」ことを理由に野球を続けることができなかつたり、そもそも親がさせなかつたりするケースが増えています。この状況を何とかできないかと考え、普段の事業をしながら助けられる仕組みを模索しました。そうした中、近年はサブスクリプション(月額課金)でのサービスの利用が広まっていることもあり、1年間という最低期間は設けていますが、月額制にして、年間2万6500円で新品のグラブを使用することができ、1年後は返却できる

となれば、かなりの出費を抑えられると考えました。最初に野球のセットをそろえるのに10万~15万円するといわれており、その大半はグラブ代が占めています。そのグラブにかかる値段を落とすことで、野球をやる、野球を続けるきっかけになればと思います。子どもの身体的成長やポジションの変更に伴うグラブの買い替えもつきものです。子どもの成長期において、体格や手のサイズが変わると、その都度、野球グラブの買い替えも必要になってきます。また、軟式から硬式へ移行したり、複数ポジションの掛け持ちやポジション変更でグラブを買い替えたいとなっても、グラブ自体が高価なため、なかなか新調することができないと思います。そういった人たちに対しても、月額のサービスなら気軽に試すことができるので、自分に合ったグラブを探しやすいかもしれません。

2024/1 START!

投手用

内野用

外野用



学生の野球にまつわる 悩みを解消



悩み その1

物価上昇の中
野球関連の
費用が
かかりすぎる

悩み その2

ポジション変更や
複数兼任により
グラブの種類が
複数必要

悩み その3

多忙な学生は
野球専門店へ
足を運ぶのが
難しい

「グラレント」を利用すれば その悩み解決!

月額1,700円(税込)
定額、低価格で
本格グラブが使える



部活動など
一定期間だけ
使う事が出来る



無駄な出費が
おさえられる!



〈ご利用料金〉 **初期費用 / 7,800円** (登録費用含む) **2ヶ月目以降 / 1,700円/月**

※レンタルは1年間のご利用必須。1年後の延長は、一月単位でレンタルできます。
※1年後の契約完了後、返却、そのまま継続、気に入れば購入も可能。
※個人とのご契約となります。チームで使いまわしはできません。



ご利用シミュレーション

当社の定番アラミドシリーズ / 内野手用JG-4013Aをレンタルした場合
※金額は全て税込表示

硬式グラブ購入 60,500円

1年間 26,500円

2年目~

初期費用 7,800円+
2ヶ月目~
月額1,700円(11ヶ月)

2年目~
1か月単位の更新(月額1,700円)
好きなタイミングで返却または買取り

【ご注意】
※レンタルは1年間のご利用必須。
1年後の延長は、1か月単位でレンタルできます。
※買い取り希望の場合は随時手続き可能です